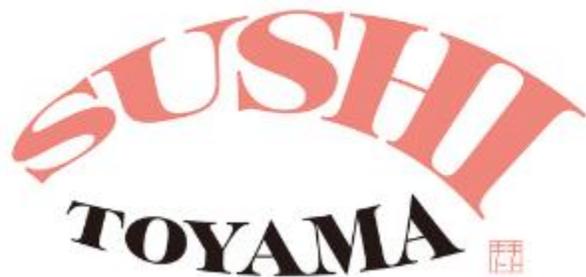


「寿司といえば、富山」ロゴマークの決定について

- 県民の皆さんが愛着を持ち、民間事業者も活用したくなる
ロゴマークを全国から公募(応募総数264件) ⇒ 2候補を選定
- 県民等による投票を実施(10/26~11/18) ⇒ 投票総数6,174票
(県公式SNSや回転寿司フェス、富山マラソン会場等で投票受付)

候補 1

寿司といえば、富山



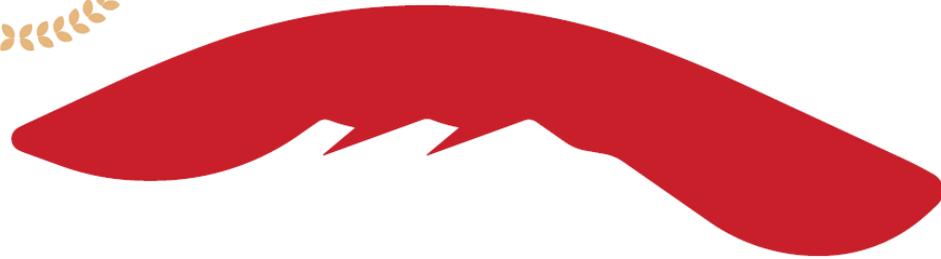
候補 2



SUSHI
TOYAMA

寿司といえば、富山

ロゴマークの決定



SUSHI
TOYAMA
寿司といえば、富山

投票総数6,174票中、4,360票獲得 (70.6%)

● 制作者：

タカダ ヒロアキ氏(大阪府)

● デザインコンセプト：

立山連峰から富山湾に至る、高低差4000mの地形がもたらす恵みを享受し、たゆまず発展していく富山県の寿司文化を、立山の象徴的なスカイラインと握りずしのシルエットに重ねて表現

ロゴマークの活用推進①

- 官民で活用を推進するため、活用ルールを策定

ロゴマークの色やサイズ等を指定したデザインマニュアル、使用する際の県への申請手続を定めた使用規程を作成

- 県庁での活用例



県が使用する封筒にロゴマークを表示(4月以降)



オンライン会議用の背景画像(全6種類)
(一般の方々も本日からダウンロード可能)



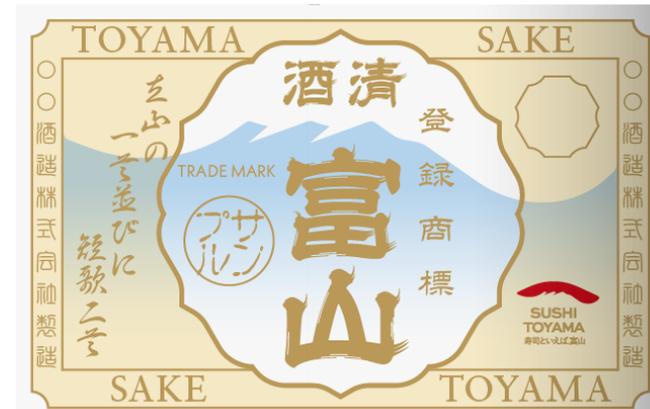
富山空港でも展開
(2月以降)

※ 今後、PRポスターを作成し、「寿司といえば、富山」をPRする事業・イベント等でも積極的に活用

ロゴマークの活用推進②

- 民間での活用について、幅広く取組みを働きかけ
⇒ **ロゴマークを活用いただいた場合、
事業者名、取組内容を県WEBサイトで紹介**

(活用イメージ)



ロゴマークの活用に関するご相談や、デザイン
マニュアル・使用手続はこちらから



(担当:ブランディング推進課)